

# こんな相棒が欲しかった!

こんなビジネスサイトが欲しかった。  
取引先の情報取得や会議のプレゼン資料づくりから、提携・買収候補の選り出しまで、ビジネスの現場のあらゆる場面で活用できる無料サイトが登場した。もちろん、株投資の銘柄選りにも大いに役立つ。  
サイト名は企業価値検索サービスの「ユーレット」(Urelet)。(http://www.urelet.com)・開発は、システムコンサルティングの「メディアネットグループ」(東京・千代田区、西野嘉之社長)・一言でいえば、上場企業約400社をワンクリックであ



らゆる角度から分析できてしまうのだ。このサイトに  
は全企業の数年間の決算内  
容がデータベース化されて  
いるため、1社を徹底的に  
調べることももちろん、1  
つ分のキーワードで複数の企  
業を比較したり、全社をラ  
ンキングできるスクレモノ  
だ。  
たとえば、これまで付き  
合っていない3社から取引を  
持ち込まれた際、ど  
こを選んだらよいか  
調べるよう上司から  
指示されたとしてしよ  
う。業界の評判を探  
ることも大切だが、  
とりあえず、どうい  
うな社かを把握する  
ことが先決だ。事業  
内容はもちろんだ  
が、業績や財務など  
経営状況をきちんと  
把握することが欠か  
せない。その上で、  
ナタ次第だ。

# 上場企業4000社の決算書をマルチ に使いこなせるビジネスサイト登場

信頼できる方を選べばいい。  
とはいえ、単年度の決算書では実態がよくわからないし、有価証券報告書は膨大すぎて必要な情報を取り出すのが厄介だ。そんな時、ユーレットを使えば3社の売上高や当期利益をはじめ、営業CF、総資産、現預金などの経営内容が瞬時に取り出せて、一目で3社の優劣が分かる。難解な決算書もカラーの円グラフや棒グラフで表示できるからわかりやすく、プレゼンにもってこいだ。

財務内容を比較できることで、株選びのよきパートナーにもなる。同業種で最も健全な財務内容を持つ企業、全業種で成長率が最も高い企業を探し出すことが簡単にできるのだから頼もしい。4000社のデータをどう生かすか、それはアナタ次第だ。